

テーマ：

「医療コミュニケーション適切化のための 社会言語学的研究」

講師： ^{よしお}吉岡 ^{やすお}泰夫 氏

(国立国語研究所・研究開発部門・上席研究員)

日時：10月25日(木)16時50分～18時20分

場所：関西学院・神戸三田キャンパス
II号館 101号教室

共催：総合政策学部研究会

【※社会言語学入門（担当：陣内）の振替授業とします】

講師紹介

専門は社会言語学、コミュニケーション論。

言語変化第一研究室長、言語変化研究部長を経て現職。現在の研究テーマは「医療コミュニケーションを適切化するポライトネス・ストラテジーの研究と資料の提供」（科研費基盤研究・研究代表者）。

患者・家族と医療従事者が情報を共有し、ラポール（共感を伴う信頼）に基づく協力関係を築く上で、効果的はポライトネス・ストラテジー（調和のとれた人間関係を築き維持するために行う、相手に配慮した言語行動）を探索している。

- 『医療における専門家と非専門家のコミュニケーションの適切化のための社会言語学的研究』（科研費研究報告書）、国立国語研究所、2007
- 「医療コミュニケーション適切化のための医学・医療用語の課題」（共著）、『日本語科学』21、国立国語研究所、2007

お問い合わせ先：関西学院大学総合政策学部（神戸三田キャンパス事務室）
三田市学園2丁目1番地 TEL. 079-565-7601

